

# 2025年度 線区別の収支とご利用状況について

2026年7月3日



1

## 1 2025年度のポイント ①



- 営業収益は、2025年4月に運賃改定を実施したことから、多くの線区で増加しました。[15]札幌圏については、千歳線のご利用が好調に推移したことから、大きく増加しました。
- 人材確保のために待遇改善を進めたことや物価の高騰、災害復旧対応などにより、営業費用<sup>(注)</sup>も増加しました。  
営業損失は、全線区合計で前年度と比べて2,044百万円縮小しました。
- [15]札幌圏は、973百万円の営業利益となり、線区別収支を公表以来(2014年度～)はじめて通年で黒字になりました。
- [2～10]黄線区は、費用増加もあり、営業損失が拡大しました。  
(▲14,794百万円→▲15,572百万円となり、778百万円損失が拡大)
- ご利用数(輸送密度)は前年度を下回る線区が多い結果となりました。

(注) 営業費用について、長期金利上昇を受け、退職給付に関する会計基準に則り割引率を引き上げた影響で、財務会計上は人件費が減少しております。しかし、割引率の変更は会計処理による一時的な内容であり、この影響分を除いております。

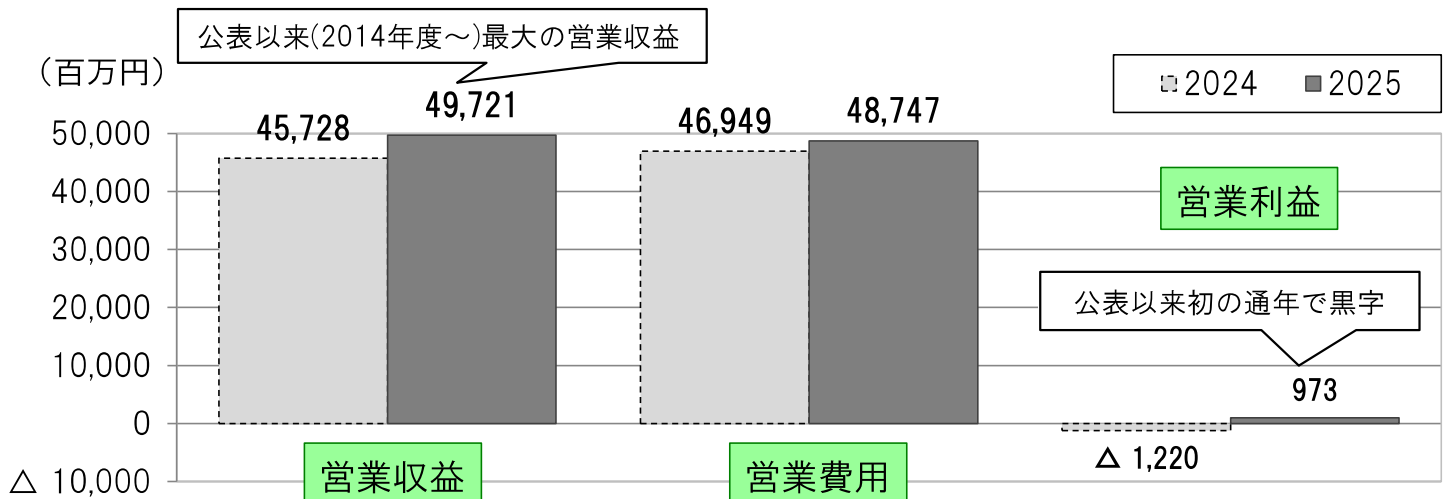
※ [ ]内の数字は、別紙に記載の各線区の行番号です(以降同様)。

2

# 1 2025年度のポイント ②

## ○ [15] 札幌圏（4線区）の営業損益が黒字

- ▶ 営業収益は、記録的な豪雪による運休があったものの、運賃改定効果のほか、新千歳空港や北海道ボールパークのアクセス利用などによる千歳線のご利用の増加により、3,993百万円増加。
- ▶ 営業費用は、車両や建物に係る修繕費のほか、新製車両投入による減価償却費の増加により、1,799百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損益は2,194百万円改善し、973百万円の黒字。

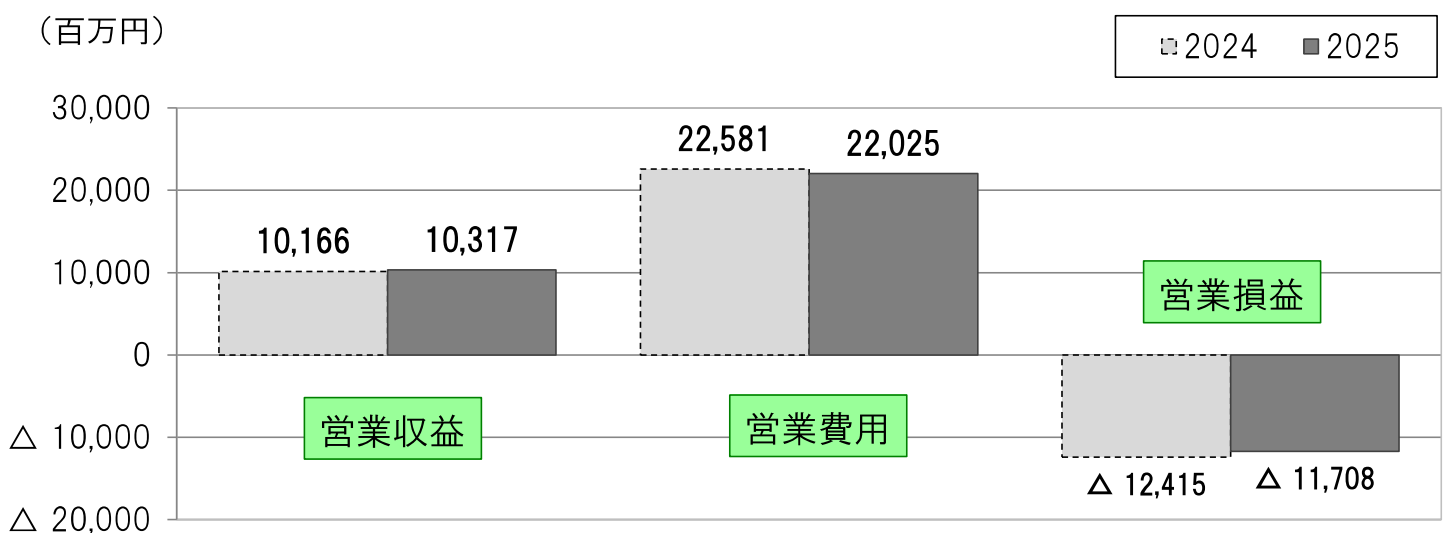


3

# 1 2025年度のポイント ③

## ○ [18] 新幹線（新青森～新函館北斗）の営業損失が縮小

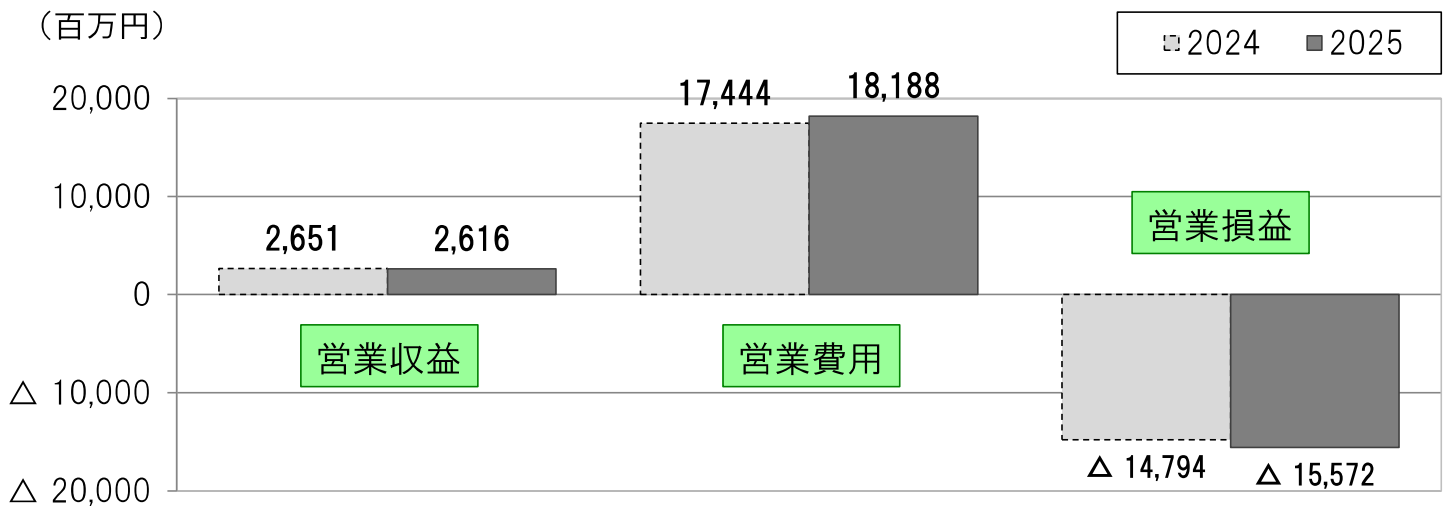
- ▶ 営業収益は、前年度のキャンペーンからの反動などがありご利用数が減少したものの、運賃改定効果などにより、151百万円増加。
- ▶ 営業費用は、青函トンネル電気設備の取替費用が減少したことなどにより、555百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損失は707百万円縮小。



4

## ○ [2～10] 黄線区全体の営業損失が拡大

- ▶ 営業収益は、運賃改定効果があったものの、黄線区全体ではご利用数が減少し微減。
- ▶ 営業費用は、[6] 釧網線（東釧路～網走）や[7] 日高線（苫小牧～鵡川）において線路の修繕費が減少。[2] 宗谷線（名寄～稚内）では災害復旧工事により修繕費が増加。黄線区全体では744百万円の費用増加となり、全体の営業損失は778百万円拡大。



## 2 その他増減の大きな線区

### ○ [14] 函館線（岩見沢～旭川）の営業損失が拡大

- ▶ 営業収益は、運賃改定効果のほか、イベント開催等による都市間のご利用の増加などにより、92百万円増加。
- ▶ 営業費用は、線路及び踏切等の除雪費や車両の修繕費が増加したことなどにより、677百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は585百万円拡大。

### ○ [11] 石勝・根室線（南千歳～帯広）の営業損失が縮小

- ▶ 営業収益は、運賃改定効果などにより、106百万円増加。
- ▶ 営業費用は、施設や車両の減価償却費が減少したことなどにより、679百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損失は785百万円縮小。

別紙のとおり

## 2025年度 線区別の収支とご利用状況（対2024年度）

線名・区間			収支（百万円）									輸送密度 （人/日）		
			営業収益 （A）			営業費用 （B）			営業損益 （A）－（B）					
			2024年度	2025年度	増減	2024年度	2025年度	増減	2024年度	2025年度	増減	2024年度	2025年度	増減
1	留萌線	深川～石狩沼田	16	27	11	229	235	6	△ 213	△ 208	5	199	253	54
2	宗谷線	名寄～稚内	391	391	△ 0	3,121	3,511	390	△ 2,729	△ 3,120	△ 391	273	276	3
3	根室線	釧路～根室	185	184	△ 1	1,537	1,561	24	△ 1,352	△ 1,377	△ 25	217	201	△ 16
4	根室線	滝川～富良野	156	150	△ 5	1,256	1,307	51	△ 1,100	△ 1,156	△ 57	457	427	△ 30
5	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	103	108	5	1,175	1,253	79	△ 1,071	△ 1,145	△ 73	327	303	△ 24
6	釧網線	東釧路～網走	348	362	14	2,266	2,169	△ 98	△ 1,919	△ 1,807	112	378	370	△ 8
7	日高線	苫小牧～鶴川	39	48	9	453	372	△ 82	△ 414	△ 324	90	388	424	36
8	石北線	新旭川～上川	253	244	△ 9	1,305	1,409	104	△ 1,052	△ 1,165	△ 113	843	822	△ 21
9	石北線	上川～網走	777	725	△ 52	4,724	4,788	64	△ 3,947	△ 4,063	△ 116	627	614	△ 13
10	富良野線	富良野～旭川	398	403	5	1,607	1,818	211	△ 1,209	△ 1,415	△ 206	1,304	1,213	△ 91
2～10計			2,651	2,616	△ 35	17,444	18,188	744	△ 14,794	△ 15,572	△ 778			
11	石勝・根室線	南千歳～帯広	4,628	4,734	106	9,497	8,818	△ 679	△ 4,869	△ 4,084	785	2,828	2,770	△ 58
12	室蘭線	長万部～東室蘭	3,051	3,065	14	4,583	4,968	385	△ 1,532	△ 1,903	△ 371	4,390	4,157	△ 233
13	室蘭線	室蘭～苫小牧	3,596	3,621	25	5,907	6,500	593	△ 2,312	△ 2,879	△ 568	6,155	5,878	△ 277
14	函館線	岩見沢～旭川	5,329	5,421	92	9,139	9,816	677	△ 3,811	△ 4,396	△ 585	7,176	6,909	△ 267
15	札沼線	桑園～医療大学	45,728	49,721	3,993	46,949	48,747	1,799	△ 1,220	973	2,194	15,453	15,234	△ 219
	函館線	札幌～岩見沢										40,802	39,918	△ 884
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										47,377	48,052	675
	函館線	小樽～札幌										42,636	41,881	△ 755
16	宗谷線	旭川～名寄	589	621	31	3,897	3,623	△ 274	△ 3,308	△ 3,003	305	1,145	1,154	9
17	根室線	帯広～釧路	1,356	1,358	2	6,119	5,920	△ 200	△ 4,763	△ 4,562	201	1,289	1,250	△ 39
18	新幹線	新青森～新函館北斗	10,166	10,317	151	22,581	22,025	△ 555	△ 12,415	△ 11,708	707	4,532	4,273	△ 259
11～18計			74,442	78,857	4,415	108,672	110,419	1,746	△ 34,230	△ 31,562	2,668			
19	函館線	長万部～小樽	472	474	1	2,908	3,101	193	△ 2,436	△ 2,627	△ 192	583	559	△ 24
20	函館線	函館～長万部	4,713	4,823	110	11,252	11,021	△ 231	△ 6,539	△ 6,198	341	3,354	3,235	△ 119
19～20計			5,185	5,296	111	14,160	14,122	△ 38	△ 8,975	△ 8,826	149			
合計			82,293	86,796	4,502	140,505	142,964	2,458	△ 58,212	△ 56,168	2,044	4,905	4,826	△ 79

(注)1. 単位未満の数値は四捨五入しています。

2. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人キロ÷営業キロ÷日数）。

## 2025年度 線区別の収支とご利用状況

線名・区間		営業キロ (km)	輸送密度 (人/日)	収支 (百万円)						営業係数(円)	
				営業 収 益 (A)	営業費用			営業損益		管理費 除く (B)/(A)	管理費 含む (D)/(A)
					鉄道計 (B)	管理費 (C)	営業 費用 (D)=(B)+(C)	管理費 除く (A)-(B)	管理費 含む (A)-(D)		
1	留萌線 深川～石狩沼田	14.4	253	27	198	37	235	△ 171	△ 208	741	881
2	宗谷線 名寄～稚内	183.2	276	391	3,101	410	3,511	△ 2,710	△ 3,120	793	898
3	根室線 釧路～根室	135.4	201	184	1,349	212	1,561	△ 1,165	△ 1,377	732	847
4	根室線 滝川～富良野	54.6	427	150	1,153	154	1,307	△ 1,003	△ 1,156	767	869
5	室蘭線 沼ノ端～岩見沢	67.0	303	108	1,097	156	1,253	△ 989	△ 1,145	1,012	1,156
6	釧網線 東釧路～網走	166.2	370	362	1,922	247	2,169	△ 1,560	△ 1,807	531	600
7	日高線 苫小牧～鷗川	30.5	424	48	321	50	372	△ 274	△ 324	676	782
8	石北線 新旭川～上川	44.9	822	244	1,251	159	1,409	△ 1,006	△ 1,165	512	577
9	石北線 上川～網走	189.1	614	725	4,222	566	4,788	△ 3,497	△ 4,063	582	660
10	富良野線 富良野～旭川	54.8	1,213	403	1,609	209	1,818	△ 1,206	△ 1,415	399	451
2～10 計		925.7		2,616	16,025	2,163	18,188	△ 13,409	△ 15,572	613	695
11	石勝・根室線 南千歳～帯広	176.2	2,770	4,734	7,892	927	8,818	△ 3,157	△ 4,084	167	186
12	室蘭線 長万部～東室蘭	77.2	4,157	3,065	4,445	523	4,968	△ 1,380	△ 1,903	145	162
13	室蘭線 室蘭～苫小牧	65.0	5,878	3,621	5,846	654	6,500	△ 2,225	△ 2,879	161	180
14	函館線 岩見沢～旭川	96.2	6,909	5,421	8,795	1,022	9,816	△ 3,374	△ 4,396	162	181
15	札沼線 桑園～医療大学	28.9	15,234	49,721	42,876	5,871	48,747	6,845	973	86	98
	函館線 札幌～岩見沢	40.6	39,918								
	千歳・室蘭線 白石～苫小牧	68.0	48,052								
	函館線 小樽～札幌	33.8	41,881								
16	宗谷線 旭川～名寄	76.2	1,154	621	3,135	488	3,623	△ 2,514	△ 3,003	505	584
17	根室線 帯広～釧路	128.3	1,250	1,358	5,233	687	5,920	△ 3,875	△ 4,562	385	436
18	新幹線 新青森～新函館北斗	148.8	4,273	10,317	18,795	3,230	22,025	△ 8,478	△ 11,708	182	213
11～18 計		939.2		78,857	97,017	13,402	110,419	△ 18,160	△ 31,562	123	140
19	函館線 長万部～小樽	140.2	559	474	2,745	357	3,101	△ 2,271	△ 2,627	579	655
20	函館線 函館～長万部	147.6	3,235	4,823	9,764	1,257	11,021	△ 4,941	△ 6,198	202	229
19～20 計		287.8		5,296	12,508	1,614	14,122	△ 7,212	△ 8,826	236	267
合 計		2,167.1	4,826	86,796	125,748	17,215	142,964	△ 38,952	△ 56,168	145	165

※ 合計には、出向社員給与などを含まないため、鉄道事業計とは一致しません。

鉄 道 事 業 計	2,167.1	—	89,973	—	—	142,750	—	△ 52,777	—	—
-----------	---------	---	--------	---	---	---------	---	----------	---	---

(注)1. 単位未満の数値は四捨五入しています。

2. 管理費とは、本社・支社の鉄道事業部門や、総務・経理などの一般管理部門の従事員に係る、人件費や物件費などのことです。

3. 営業係数とは、100円の営業収益を得るために必要な営業費用の指数をいいます。

2025年度 1月～3月 線区別の収支とご利用状況（対2024年度 1月～3月）

線名・区間			収支（百万円）									輸送密度 （人/日）		
			営業収益 （A）			営業費用 （B）			営業損益 （A）－（B）					
			2024年度	2025年度	増減	2024年度	2025年度	増減	2024年度	2025年度	増減	2024年度	2025年度	増減
1	留萌線	深川～石狩沼田	4	11	7	67	86	19	△ 63	△ 75	△ 12	168	356	188
2	宗谷線	名寄～稚内	104	103	△ 1	796	934	137	△ 693	△ 831	△ 138	268	280	12
3	根室線	釧路～根室	58	51	△ 7	368	429	60	△ 310	△ 378	△ 67	206	179	△ 27
4	根室線	滝川～富良野	51	46	△ 5	383	348	△ 35	△ 331	△ 302	30	585	495	△ 90
5	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	24	25	1	295	322	27	△ 271	△ 297	△ 26	293	255	△ 38
6	釧網線	東釧路～網走	123	113	△ 10	632	601	△ 31	△ 509	△ 488	21	430	384	△ 46
7	日高線	苫小牧～鹉川	9	12	3	112	114	1	△ 103	△ 101	2	314	372	58
8	石北線	新旭川～上川	75	66	△ 9	347	366	19	△ 272	△ 300	△ 28	924	829	△ 95
9	石北線	上川～網走	237	204	△ 33	1,286	1,247	△ 38	△ 1,049	△ 1,044	5	705	625	△ 80
10	富良野線	富良野～旭川	118	110	△ 8	447	468	21	△ 328	△ 358	△ 30	1,497	1,274	△ 223
2～10 計			799	730	△ 69	4,666	4,828	162	△ 3,867	△ 4,098	△ 231			
11	石勝・根室線	南千歳～帯広	1,236	1,233	△ 3	2,614	2,260	△ 355	△ 1,378	△ 1,026	352	3,051	2,831	△ 220
12	室蘭線	長万部～東室蘭	843	824	△ 19	1,103	1,196	93	△ 260	△ 372	△ 112	4,771	4,364	△ 407
13	室蘭線	室蘭～苫小牧	1,012	972	△ 40	1,709	1,944	235	△ 697	△ 972	△ 275	6,688	6,081	△ 607
14	函館線	岩見沢～旭川	1,558	1,516	△ 42	2,531	2,729	199	△ 973	△ 1,213	△ 241	8,125	7,306	△ 819
15	札沼線	桑園～医療大学	12,215	12,989	774	13,737	14,161	424	△ 1,521	△ 1,172	349	14,518	13,713	△ 805
	函館線	札幌～岩見沢										41,520	38,850	△ 2,670
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										49,588	48,620	△ 968
	函館線	小樽～札幌										45,953	43,553	△ 2,400
16	宗谷線	旭川～名寄	160	169	9	1,267	1,069	△ 197	△ 1,107	△ 900	207	1,171	1,160	△ 11
17	根室線	帯広～釧路	350	349	△ 0	1,697	1,586	△ 111	△ 1,348	△ 1,237	111	1,381	1,246	△ 135
18	新幹線	新青森～新函館北斗	2,029	2,160	130	8,270	6,199	△ 2,071	△ 6,241	△ 4,040	2,201	3,569	3,570	1
11～18 計			19,403	20,213	810	32,927	31,144	△ 1,783	△ 13,524	△ 10,931	2,593			
19	函館線	長万部～小樽	161	150	△ 11	963	1,021	57	△ 803	△ 871	△ 68	741	691	△ 50
20	函館線	函館～長万部	1,262	1,276	14	2,991	2,698	△ 293	△ 1,729	△ 1,422	307	3,578	3,435	△ 143
19～20 計			1,423	1,426	4	3,954	3,719	△ 236	△ 2,532	△ 2,292	239			
合 計			21,629	22,380	751	41,614	39,776	△ 1,838	△ 19,986	△ 17,396	2,589	5,099	4,843	△ 256

(注)1. 単位未満の数値は四捨五入しています。

2. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人キロ÷営業キロ÷日数）。